



# 特集 市長と語る新成人の集い

問合せ 青少年課 (☎469-1106)

1月12日の「成人の日」には市内で約1,190人の若者が新しく大人の仲間入りをします。成人の日に先立ち、昨年11月7日に「市長と語る新成人のつどい」を開催しました。

東口教育部長の進行のもと、新成人たちが、市政についての質問・提言などを身近な話を交え、千代松市長、中藤教育長と熱心に語り合いました。その一部を紹介します。(敬称略・順不同)



千代松 大耕 市長

**市長** 若い世代の方々とお話ができるこのような座談会を楽しみにしています。みなさんのご意見を、市政運営の参考にさせていただきたいと思っています。

◆もし市長だったら何をしたいですか？  
辻(俊) 大学で学んでいる「政策」という分野では、経済・政治



甲斐 浩志

甲斐 地域活性化を図りたい。商店街が賑わうように援助し、アウトレットなどのショッピングモールを宣伝し、外国人観光客を呼び込むなど閑空利用者の増加をめざしたい。

辻(洵) 泉佐野市民が感じていることをリアルに聞いて、市政に反映させたい。

法律が相まって国の政策になります。泉佐野市が中心になり、府と国を変えるようにしたい。



鈴木 那奈

加地 国際交流を進めたい。大学同士の交換留学や姉妹都市との交流を促進したい。  
萩原 泉佐野市のキャラクターイヌナギンなどを活用して、泉佐野市を有名にしたい。  
鈴木 子どもたちに夢の持てるイベントをしたい。市の木のイチヨウの実(銀杏)を利用して、地域活性化を行いたい。

奥井 閑空を中心に街を活性化し、泉佐野市を海外や地方の方にアピールしたい。  
外国旅行者への配慮、ご当地ブランドで活性化を図る。

渡辺 泉佐野市の強みは、閑空があることで、りんくうタウン活性化や犬鳴山温泉のPR活動に力を入れたい。

塩谷 外国人観光客の宿泊事業を推進していきたい。先日、蟻通神社で能の催しが行われた。このように、市をあげて芸能分野を盛り上げていきたい。

坂本 外国人観光客への配慮として、外国語のマップやガイドパンフを駅などに設置したい。商店街を盛り上げるような取組が必要。



辻 俊一郎

中谷 泉佐野市には、海に山に自然環境がある。臨海部には地域の特徴を生かした水族館をつくり活性化を図りたい。  
◆泉佐野市が知りたい  
辻(俊) 国際都市としての市の取組は？

市長 泉佐野地球交流協会(ica)が外国の方々の生活面の支援や様々な国際交流イベントを実施し、留学生のサポートも行っています。  
観光客誘致では、観光案内所を市内3カ所、泉佐野駅前の泉佐野市観光情報センター、りんくうタウンの観光交流プラザ「りんくうまち処」、ピーチ就航の第二ターミナルには観光情報プラザ「閑空 まち処」を設けて、おもてなしをしています。

中谷 泉佐野市の自然保護や環境の保全について教えてください。



中谷 有伽

市長 大木地区では、「日根荘



奥井 大地

大木の農村景観」が「重要文化的景観」(全国で38カ所目、大阪府内では初の選定)とされ、豊かな自然環境に恵まれた中世以来の農村風景の保全に努めています。  
奥井 りんくうタウンの街づくりの面で考えていることは何ですか？

渡辺 りんくうタウンと閑空港にイヌナギンの等身大パネルがあります。国際的な施設に犬鳴山をもとにしたイヌナギンがいて、違和感があるのですが。



渡辺 真未

**市長** 泉佐野は、閑空だけでなく、山手には、府唯一の温泉郷（犬鳴山温泉）があります。りんくうタウンでシヨッピングしてくれる人を泉佐野市に迎えたい。そして、犬鳴山温泉にも誘客したいという思いがあります。

**塩谷** 少子高齢化が進んでいる。昨今、高齢者福祉と児童福祉の対応はどうですか？



塩谷 彰宏

**市長** 市では、三世代同居を目的とした転入者に、転入（引越）し費用の一部を助成し、泉佐野市に住んでいただけるような政策や、こどもの医療費助成などの充実を図っています。

**坂本** 全国学力テストの結果公表で、どのような変化が表れていますか？



坂本 咲子

**市長** 学力テストの公表は、行政として市民のみなさんに正しい情報をお伝えするためのものです。テスト結果で学力に課題のあった学校には、より学力を

向上させるような予算配分に努めています。

**鈴木** 南海トラフ地震が心配です。市や学校では、どのようなことをされていますか？

**市長** 津波は、地震発生から約80分で到達と想定されており、高いところに避難することが大事です。市としては、東日本大震災から学び、避難の対応など防災対策をしています。市内59町で、自主防災組織を立ち上げていただきました。

**教育長** 学校園では各種避難訓練を実施し、沿岸部の学校園を中心に津波に対する避難訓練も実施しています。

**萩原** イヌナキンのキャラクター設定を知りたい。



萩原 沙智

**市長** みなさんは、義犬伝説というのをご存知ですか？その伝説から犬が鳴く山ということから犬鳴山という地名ができ、イヌナキンは、自分の命をひきかえに主人を守ろうとしたその義犬の末裔という設定です。

**加地** 国際交流に関心があります。市でも国際交流に力を入れてほしいです。



加地 清楓

**教育長** 閑空の玄関都市として、国際交流には力を入れていきます。オーストラリア・クイーンズランド州のサンシャインコースト市は青少年海外研修先であり、マラソンの相互交流（泉州国際マラソン）や子どもの絵画作品の交流もしています。

中国・上海の徐匯区、宝山区との交流もあり、また、モンゴルのトウブ県とは昨年度に友好交流の覚書を行い、今年の夏休みは、10人の中学生を派遣しました。今後も国際交流の裾野を広げていきます。

**辻(洵)** 小・中学校のスクーリングカウンセラーの配備、児童生徒、教師への配慮について知りたい。



辻 洵一郎

**教育長** スクールカウンセラーは、各中学校に配置しています。しかし、週に1日だけであり、今後は日数を増やせるように府に要望していきたい。内容は、

課題のある子どもや保護者への相談です。また、教師の相談にも対応しています。

不登校児童・生徒に対する配慮としては、市内2カ所に、不登校支援のための教育支援センターを設置しています。

**甲斐** 市としての外国語教育について聞かせてほしい。

**教育長** 市としても閑空の玄関都市ということで、英語教育に力を入れていきたいと思っています。府の英語教育推進事業のモデル事業を本市の小学校1校と中学校1校で行っています。また、現在、行っているALT（外国語指導助手）や外国語活動ボランティアによる英語教育を充実させ、市の英語教育を進めていきたいと思っています。



中藤 辰洋 教育長

◆つどいのまとめ  
みなさんの市政に関する質問や意見を聞かせていただき、市政に対する関心の強さを感じました。市の現状も一定理解していただけだと思います。市長は財政難の市を再建し、10万人市民の笑顔を支えていきたいという強い思いで先頭に立っています。

「よき国際人になるには、よき日本人であれ」という言葉もあります。日本には、世界に誇る文化や歴史、素晴らしい国民性があります。次代を担うみなさんには、それらについて学んだうえで、真の国際人になっていただきたいと思っています。

20歳を迎えるみなさんへ  
問合先 国保年金課

若い間は、老後の生活について考えることも少ないかもしれませんが、しかし、だれしも、いつかは年をとり、退職などで収入がなくなったり、減ったりします。そんなときに、老後の生活を支えてくれるのが「年金」です。

また、年金受給前に、ケガや病気で身体に障害が残るような状態になった場合や、加入者が亡くなり、遺族（妻・子）が残された場合にも、年金が生活を支えてくれます。（受給要件あり）

だれもが将来、年金を受けられるように、20歳になったら必ず公的年金制度に加入することになっています。会社などに勤務し、厚生年金保険や共済組合に加入している人以外は、国民年金に加入となりますので、国保年金課で手続きをしてください。

加入すれば、保険料の納付が必要ですが、経済的な理由などで納付が困難な場合は「申請免除」、30歳未満の人には「若年者納付猶予」、学生には「学生納付特例」という制度もありますので、相談してください。